

7/19 SUN.

MUSASHINO ACADEMIA MUSICAE

Open Campus

信じ合い、響き合い、高め合う。

音楽総合学科 体験授業 11:00～12:00

作曲コース

「音について考える～サウンドアイコンからサウンドロゴの世界～」

佐藤 誠一 (作曲・音楽理論 教授)



私たちの日常の中にある、イラストなど視覚的に表される伝達情報に対して音声信号で情報を伝達しようとするものをサウンドアイコンと呼びます。

音や音楽に意味や役割を持たせた世界を、CM やジングル、企業や製品のサウンドロゴを通して考察し、作曲のヒントにします。

音楽学コース

「エディション研究への招待 ～「正しい」楽譜とは何か！？～」

稲田 隆之 (音楽学 教授)

同じ音楽作品であっても、各出版社からさまざまなエディション (版) が刊行されていることはよく知られています。問題は、それらの楽譜がそれぞれ微妙に異なっていることです。果たして、「正しい」楽譜とは何なのでしょう。この問題に学術的な観点から取り組んでいるのが「音楽学」です。体験授業では、ベートーヴェン Ludwig van Beethoven (1770-1827) のピアノ・ソナタ第8番《悲愴》(1799年出版) を例に、「正しい」楽譜とは何かを探ります。

音楽教育コース

「オルフ楽器を体験してみよう」

佐藤 恩実 (音楽教育 講師)

オルフ楽器は、ドイツの作曲家カール・オルフが考えた音楽教育に用いる楽器です。誰でも容易に演奏できる、優しい音色の木琴や鉄琴に触れながら、オルフの音楽教育の考え方を学びます。ペントトニックや教会旋法による楽しい即興活動を体験してみましょう。

アートマネジメントコース

「コンサートができるまで」

赤木 舞 (アートマネジメント 准教授)

コンサートを実施するには、企画立案から本番まで様々なプロセスが必要となります。今回の体験授業では、クラシック音楽の公演を事例とし、企画制作の流れに沿ってコンサートを成功に導くためのポイントを探ります。